

こぶしの風

(題字: ゲース合作)



こぶし会
ロゴマーク

第40号

発刊: 令和4年5月20日 発行: 社会福祉法人信濃こぶし会 編集: 広報誌こぶしの風編集委員会

〒399-3202 長野県下伊那郡豊丘村神稻4026番地1 電話(0265)35-8511 FAX(0265)35-9016 E-mail:kobushi@dia.janis.or.jp URL http://kobushikai.or.jp/

ホームのみんなとくつろぎの時間



グループホーム 小川ハイツの皆さん

目 次

理事長あいさつ	2P
人事異動	2P
卒業おめでとう	2P
新規利用者さんの紹介	3P
こぶし園 しあわせの会	3P
全国絵画コンクール受賞 浦野駿平さん	3P
職員の動き・事業所統合	4P
ぽっぽ宮沢孝明さん退職・編集後記	4P

作
／アイビス
浦野駿平さん



全国小中学校児童生徒
環境絵画コンクール 会長賞
(詳しくは3面に掲載)

===== 安心して暮らせる地域をつくるために =====

「幸せの連鎖と新年度を迎えて」

理事長 高本 隆光



ある朝の利用者さん同士の会話です。

俺の師匠は来てるかなあ

僕の相棒はいたよ

私の彼は…。



「師匠」も「相棒」も「彼」もここに登場するのは職員を指します。

何とも微笑ましい会話の中に、利用者さんと職員との絶妙な関係性が想像できます。

お互いの信頼感から生まれるであろうこの呼び名に、利用者さん・職員ともに「かけがえのない存在」を象徴し、まさにこぶし会の指針に沿うものです。

コロナ禍にあって、まだまだ我慢を強いられる生活が続きそうですが、日常のささいな出来事でさえもお互いに「認め」「支え」「必要」とされる関係性の築きによって、この令和4年度も信濃こぶし会に幸せの連鎖が繋がることを切に願っています。幸せの連鎖とは、「利用者さんの幸せはそのご家族と職員の幸せであり、職員の幸せはその家族をも幸せになる」、これは私の思考の根幹です。

さて新年度は、グループホームの新設とそれに付随する施設整備を進める計画です。
豊かな生活の実現に向けた取り組みを進めて参ります。



卒業おめでとう

アイビス

グース

人事異動 (4月1日付)

◆管理者

池田よし子 ユアサポートばっぽ管理者 兼 相談支援事業所管理者
 古瀬 香 パドルダッククラブ管理者 兼 アイビス管理者 兼 ヘルパーステーション小川管理者
 越野 俊子 グース管理者 兼 グース児童発達支援管理責任者

◆こぶし園

藤澤 紀子 こぶし園兼こぶし就労支援 事務員
 梶木くみこ (正規 5月採用) 生活支援員

◆第二こぶし園

水上 弥生 (正規採用) 生活支援員
 宮崎 留美 生活支援員
 松島 博士 第二こぶし園所属生活支援員 兼 グループホーム生活支援員、世話人

◆ユアサポートばっぽ

新井 智仁 生活支援員
 吉澤あけみ (非常勤職員採用) ユアサポートばっぽ所属 生活支援員 兼 パドルダッククラブ 保育士

◆グループホーム

小池美奈子 (正規採用) ゆうハウス主任世話人
 山本 貴子 いちょう世話人
 三島ふみえ パワーすばっと世話人

◆パドルダッククラブ

河合 和枝 (正規採用) 児童発達支援管理責任者
 唐澤 茉実 保育士
 木下由美子 指導員

◆アイビス

熊谷 早苗 児童発達支援管理責任者
 熊谷 明美 パドルダッククラブ及びアイビス 保育士

◆本部

山口 瞳 安全対策兼庶務担当

◆令和4年3月31日付退職

ユアサポートばっぽ管理者…宮沢 孝明
 第二こぶし園……………湯浅 香里
 第二こぶし園……………小林 愛美
 パドルダッククラブ…………吉澤あけみ
 (非常勤職員へ)
 ユアサポートばっぽ……………谷口 昌雄
 グース……………松澤 延子 (看護師業務は継続雇用)



新規利用者さん紹介

ユアサポートぽっぽ 熊谷 実さん

第二こぶし園 長沼侑雅さん



3月に飯田養護学校を卒業して、4月からぽっぽに仲間入りした笑顔が素敵な熊谷実さんです(^▽^)/

実さんは、歩くことが好きで室内やぽっぽのまわりをたくさん歩いています。また、音楽も好きで歩いている時にパプリカやエビカニクスなどが流れるとダンスをして楽しんでいます。車イスに乗っている時も、職員が手を取ると音楽に合わせて手を動かしてノリノリです。

このほかにみんなの声や動きを見るのも好きで、賑やかなぽっぽで楽しく過ごしています。

皆さんともっともっと仲良くなつて、いろいろな経験ができたらいいなと思いますのでよろしくお願いします(^▽^)/

この3月に飯田養護学校高等部を卒業して、4月より第二こぶし園に入園しました長沼侑雅さんです。体を動かす活動が得意で、現在はマキ作業中に元気いっぱい取り組んでいます。また、草花や石の採取、重機など働く車、電車など、好きなものがたくさんある侑雅さん♪好きなことや得意なことを活かして、活躍できることを楽しみにしています。これからはもっと園の生活や仲間に慣れて、畠作業や様々な活動に挑戦していきたいと思っていますのでよろしくお願ひします(^▽^)-☆



環境絵画コンクールで快挙!!

うらのしゅんぺい
アイビス 浦野駿平さん

全国小中学校児童生徒環境絵画コンクールで浦野駿平さんが見事、会長賞を受賞されました。6,000点を超える応募の中から選ばれた作品は、カエルをモチーフにした神秘的な絵です。背景の雨垂れは、画用紙を立てた状態にして絵の具が垂れていくように描いたそうです。昨年11月に東京で表彰式が開かれ、ご両親と



一緒に大好きな新幹線に乗って東京まで行つきました。人の多い慣れない場所でかなり緊張したようですが、頑張って賞状を受け取ることも記念写真を撮ることも出来ました。とても良い経験になったことだと思います。

作品は表紙に掲載しています

こぶし園しあわせの会



昨年7月以来久し振りに「しあわせの会」を4月13日に行ないました。午前中は3月末の修了式で受けとったギフトカタログから記念品をひとつ選びました。皆さんは手元に届くのを心待ちにしている様子(^▽^)そして午後からは天竜峡方面へドライブに出かけ、咲き始めた今田平の八重桜を車窓から眺め、豊丘村内の福島てっぺん公園でお茶。天気も良く青空の下で仕事の無い一日をゆっくり過ごしました。コロナが収束して思いっきり楽しく活動できる日が早く来るよう願っています。

てっぺん公園にて



職員の動き

第二こぶし園 松島博士(生活支援員)



初めまして、松島博士と申します。42年間勤務した消防署を定年退職後、上久堅福祉企業センターに5年、慈恵園に7年勤めました。昨年よりパワーすっぽとの世話人としてお世話になりこの4月から第二こぶし園勤務になりました。

高森町出砂原の生まれで小学生の頃は毎日天竜川でウナギを捕っていました。魚釣りが趣味で、渓流釣りでは最大42センチの「やまとイワナ」や41センチの「アマゴ」を釣り上げました。そして、湖では「ヒメマス」釣りを楽しんでいます。また、体を動かす事が大好きなので毎週日曜日はソフトテニスをし、以前は風越登山マラソンに7回ほど参加し最高記録は8位でした。鍛えぬいた体で今までの経験を活かし、第二こぶし園の皆さんに伴走していきたいと思います。よろしくお願ひ致します。

グループホーム 廿生亜紀(世話人)

こんにちは。平成28年5月からグループホームでお世話になっております廿生亜紀です。

まだまだ慣れない仕事も多いですが、先輩職員の方々や利用者さんに教えていただきながら、バタバタと毎日を過ごしています。



自宅は徒歩通勤できる場所にあり、今まで知らなかった小道を見つけて四季を楽しんでいます。

利用者さんとの会話や笑顔に日々癒され、「ご飯美味しかったよ」「ありがとう」などの言葉が嬉しくて、旬の食材を使った美味しい食事を提供できるように料理本を見たり、ネットで検索している毎日です。

これからも皆さんに安心で快適な生活をして頂けるように頑張っていきますのでよろしくお願い致します。

居宅介護事業所「すけっと」ヘルパーステーション小川へ統合

「すけっと」は、平成26年1月から幼児、児童、生徒、そして18歳以上のいずれも医療的ケアを必要とする方のお宅を訪問して、必要なケア、活動、入浴の手伝い、またお母さんの居ない時の留守番を看護師とヘルパーの2人体制で行ってきました。このほど「すけっと」は令和3年度を以って廃止し、4月1日から同じ居宅介護事業所の「ヘルパーステーション小川」に統合してサービスを継続していきます。

宮澤さん長い間お疲れ様でした

ぽっぽに初めて出勤した日、利用者さんとどんな話をしたら良いのか、とまどったことを思い出します。それから9年、大勢の利用者さんと出会え楽しく過ごせました。現場経験のない私がこれまで勤められたのも、利用者の皆さん、スタッフの皆さんのお陰です。私の人生最後の仕事がぽっぽだったことは、何より幸せだと思います。

これからも皆さん元気で、楽しくお過ごしください。

(前ぽっぽ管理者 宮澤孝明)



編集 後記

この春、7年に一度の「お練り祭り」や、3年振りに「オーケストラと友に音楽祭」が開催され、感染防止策を講じた上で獅子舞やコンサートを鑑賞しました。賑やかでワクワクする気持ちや生演奏に引き込まれる気持ちを人々に感じる良い時間を過ごしました。少しずつ行事が増え、楽しみも増えていく事を願っています。

(こぶし園 藤澤紀子)